

教育研究評議会議事録（第197回）

日 時：令和2年12月24日（木）15時00分～16時33分

場 所：事務局第一会議室及びオンライン会議

出席者：小川、藤代、喜多、水野、佐々木、比屋根、藪、宮本、山本（欣）、山本（昭）、
宇佐美、八代、倉島、上村、田代、佐藤（繁）、関野、伊藤、横山、松岡、丸山、
境野、鎌田、清水、長田、大石、船崎、村上、山下

配付資料

議題1	令和3年度学年暦（案）
議題2	第4期中期目標・中期計画の策定に向けた検討について
報告1	岩手大学国際交流委員会留学交流専門委員会規則
報告2 - 1	教員人事に関する報告について（教育学部）
報告2 - 2	教員人事に関する報告について（理工学部）
報告3	学長・副学長会議報告（第193回～第194回）
報告4	岩手大学危機管理委員会（第22回）議事録
報告5	令和2年度入試委員会（第5回）記録
報告6	入試結果報告（学校推薦型選抜及び総合型選抜） 令和3年度入学試験実施状況【学部（編入学）】 令和3年度（2021年度）入学試験実施状況【大学院】

議事に先立ち、前回議事録について原案のとおり議事録を確定することとした。

議 題

1．令和3年度学年暦について

学長から、令和3年度学年暦について諮る旨が述べられ、次いで、喜多理事から、資料に基づき、来年度も遠隔授業の導入を考慮した学年暦となっており、状況によっては再度変更が必要な場合もあるとの説明があった。

大学入学共通テスト前の休講期間や祝日の授業日について質問等があり、喜多理事から、新型コロナウイルスの感染拡大状況が続いている中で種々検討し授業日数を確保した案であるのご理解頂きたいとの説明があった。また、遠隔授業の実施に関して学生への対応について質問があり、喜多理事から、現在は特に問題は生じていないが今期の状況を踏まえて対応していきたいとの発言があった。

審議の結果、原案のとおり了承された。

2．第4期中期目標・中期計画の策定に向けた検討について

学長から、第4期中期目標・中期計画の策定に向けた検討について諮る旨が述べられ、次いで、藤代理事から、資料に基づき、12月23日開催の法人評価委員会において提示された「第4期中期目標期間における国立大学法人中期目標大綱（素案）」について説明があった。第4期は第3期までとは大きく変わり、中期目標は、教育研究に関しては重点

的に取り組む項目を選択して最大19項目程度、大学が策定する中期計画は、原則50項目程度を上限として評価指標も併せて示す必要がある。現在策定中の岩手大学ビジョン2030の素案は1月の本会議に示す予定なので、財政的なものを考慮したうえで、学部からも特長ある取り組みを提案して頂き、今後6年間の方向性を議論しながら進めていきたいとの発言があった。また、「中期目標大綱(素案)」の「教育研究の質の向上に関する事項」について、学長・副学長会議で選択した9項目の説明があった。

審議において、教育研究に関して選択した9項目以外の提案も可能であること、予算は今後大学として取り組む事項は部局予算とはしない可能性もあること、第3期の取り組みの連続性の要否などについて意見交換を行った。また、中期目標大綱(素案)で示されている項目は、第3期とあまり変わらないので特長を示すのは難しいのではないかとの意見があり、藤代理事から、中期計画で特長・差別化を示していく必要があるとの説明があった。

なお、学長から、教育・研究等を行う中で、特に全学を挙げて注力して取り組むことを明確にするもので、これから国立大学は経営体として位置づけられる中で、学生をどう育成するのかを念頭に置いて目標・計画を立てる必要があるとの補足説明があった。

審議の結果、岩手大学ビジョン2030の素案は可能な限り早めに示すこととし、各学部において重点的に取り組む事項は、中期計画レベルのもの(可能であれば事業概要を補足)を2月4日(木)までに提案することを確認した。

3. その他

なし

報 告

1. 岩手大学国際交流委員会留学交流専門委員会規則の制定について

資料のとおり。

2. 教員人事に関する報告について(教育学部、理工学部)

教員人事について、資料に基づき、教育学部長から1件及び理工学部長から1件の報告があった。なお、教育学部の資料中の「公募先」については、内容を確認し修正することとした。

3. 学長・副学長会議報告について

資料のとおり。

4. 危機管理委員会報告について

学長から、資料に基づき、岩手大学危機管理委員会(第22回)の審議内容について報告があった。

5. 全学入試委員会報告について

喜多理事から、資料に基づき、全学入試委員会(第5回)の審議内容について報告があった。

6. 入試結果の報告について（学校推薦型選抜及び総合型選抜）
資料のとおり。

7. その他
なし

最後に、学長から、次回の教育研究評議会を、定例の1月28日（木）の15時から開催することが述べられた。